わっか 月次活動報告

2026.10　85号

運営：わっか（滋賀県米原市米原）・2026.11.08発行

こども食堂とは。こどもが立ち寄れる場づくりより





古民家にやってくる中学生が、学校で収穫したさつまいもを古民家に持ってきてくれた日に、フードバンクまいばらさんが、食材の寄付を届けてくれました。もともと、さつまいもで何かをつくるつもりだった子たちが台所で、わいわい作業をしているときでした。

届いた食材をみると、そうめんやたらこパスタの素があったので、自分たちで調理をはじめます。できあがったものを後からきた高校生たちと食べます。

先日、ある補助金をくださるところと話をしていると、こども食堂のイメージについてお話がありました。そこでは、運営する人たちが手作りで調理をするというのを大事にしたいとのことです。補助をする団体の思いとしては理解できます。

ただ、こどもらが集う場所でご飯をたべる、というのは、こういう形もあるんだよと伝えたいなあと思うのです。さつまいも、とっても甘くて美味しかったです。

古民家について

あけた回数	きた人数（のべ）	はじめて来た子
18 回	198 人	2 人

夜会（金曜の夜）　ひらいた回数 3回　のべ 144人

おかねのこと

いただいた　**35,540 円**
マンスリーサポーター 29人から

つかった　**57,000 円**
古民家 49,500円／夜会 7,500円（予算ベースです）

ご寄付や地域との連携

たべもの　おかし（フードバンクまいばらさんより）

寄付・助成金
サポーターのみなさま／近畿ろうきん／滋賀県職員互助会／みずほ補助金／こども食堂ゆたかさ基金

毎月 500 円から、
わっかを支えられます
https://npo-wacca.org/donation/







よかったら遊びに来てね

夜会

★10月の夜会　　４回

★10月の星空で遊んだ人数

こども　114人

おとな　　30人

（いずれものべ人数）

インスタやってます。活動の様子をのぞいてみてね
https://www.instagram.com/npo_wacca/

10月の夜会は、ちょうどアジア大会の開催期間だったこともあり、みんなでサッカー観戦をしました。
サッカーが好きな子も、ルールはよく分からない子も、一緒になって声を上げて盛り上がります。夜会の時間内では試合を最後まで見届けられず、後ろ髪を引かれる思いで帰るお父さんの姿も。
普段は宿題や習い事で、なかなか遊べない友達同士が集まる日もありました。
地域の子どもたちが、少しずつ、でも確実に集まってくれるようになっています。
子どもたちを待つお母さんたちは、温かい飲み物を片手に、穏やかな会話を交わしていました。